

ベトナム原子力規制庁(VARANS) 向けセミナー開催

JICC は第 4 回目となる JICC-ベトナム原子力規制庁(VARANS)セミナーを国際原子力開発株式会社(JINED)との共催にてベトナム・ハノイで開催した。

【経緯/目的】;

ベトナムのニトウアン原子力発電所計画は中断した。しかし、原子力発電計画の再開に向けて人材育成が重要と考えるベトナム側の要請を受け、JICC はベトナムへの協力を継続している。今回、原子力規制の人材育成プログラムの一環としてセミナーを開催。

【結果】;

- ① コロナ禍の影響でオンライン開催が続いたが、3 年ぶりとなるベトナム現地でのセミナー開催は歓迎された。セミナーには VARANSだけでなくベトナム原子力機構(VINATOM)などの専門家も参加し、放射線モニタリングの発表に関心があった。
- ② また、ハノイを訪問した機会に、ベトナムの原子力関係機関であるベトナム商工省(MOIT)、ベトナム科学技術省(MOST)、ベトナム中央経済委員会、ベトナム国会科学技術環境委員会、ベトナム電力公社(EVN)、ベトナム原子力研究機構(VINATOM)を JINED と共に表敬訪問し、各々の組織の意見交換を行った。



JICC-ベトナム原子力規制庁(VARANS)セミナー



ベトナム電力公社(EVN)訪問



商工省(MOIT)訪問



科学技術省(MOST)訪問